

令和8年度 川崎医療福祉学会 総会・第69回研究集会（講演会）

日時：令和8年6月26日（金）

場所：川崎医療福祉大学10階大会議室（中央）

総会（13：30～14：00）

会長挨拶

議事

1. 令和7年度事業報告と収支決算について（資料1）
2. 令和8年度事業計画（案）と収支予算（案）について（資料2）
・第70回川崎医療福祉学会研究集会 令和8年11月20日（金）
3. 令和8年度川崎医療福祉学会役員について（資料3）
4. その他

その他

- ・川崎医療福祉学会会則（資料4）
- ・川崎医療福祉学会会員数（資料5）

第69回研究集会（講演会）（14：10～16：20）

招待講演

座長：守屋 文夫（副学長・学会運営委員長）

14：10～14：50 「多職種連携による地域住民の健康支援活動への期待」

演者：加地 弘明（就実大学薬学部 准教授）

14：50～15：30 「災害時に薬剤師は何をしているのか

～ 医薬品供給と他職種連携から考える災害薬事 ～」

演者：吉井 圭佑（就実大学薬学部・就実大学薬学部附属薬局 助教）

15：30～15：35 休憩

新任教員講演

座長：脇本 敏裕（健康体育学科長）

15：35～15：55 「環境（感覚情報）急変時の姿勢フィードフォワード制御の過渡応答」

演者：枝松 千尋（健康体育学科 准教授）

座長：富田 早苗（保健看護学科長）

15：55～16：15 「看護実践における Ethical Caring Competency -尺度開発と実用例」

演者：片山 はるみ（保健看護学科 教授）

学会運営委員長挨拶

川崎医療福祉学会事務局

川崎医療福祉大学庶務課（中央教員秘書室）

川崎医療福祉学会

〔令和7年度事業報告〕

(1) 行事

○令和7年6月20日（金） 川崎医療福祉学会総会・第67回研究集会（講演会）

招待講演

- ・臨床現場における薬剤師の科学的探究力の醸成とその実践
～現場で働く薬剤師による臨床研究活動について～
就実大学薬学部 臨床薬学研究室 教授 赤木 晋介 先生
- ・地域における終末糖化産物と血管硬化度に着目した健康寿命延伸への取り組み
就実大学薬学部 薬物治療学研究室 講師 出石 恭久 先生

新任教員講演

- ・幼稚園から高等学校までの子どもの市民性育成に関する研究
ーカリキュラム分析と開発ー
医療福祉学部 医療保育学科 教授 中原 朋生 先生
- ・障害児・者のスポーツ実施率向上に向けた実践と提案
医療技術学部 健康体育学科 准教授 小玉 京士朗 先生

○令和7年11月21日（金） 川崎医療福祉学会第68回研究集会（研究発表会）

- ・障害者支援施設で勤務する新人職員の職業継続意思と他者支援尺度得点との関連
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 上原 浩揮 他1名
- ・遠泳時のリスク検知に関する研究
医療技術学研究科健康科学専攻博士後期課程 濱田 大幹 他11名

(2) 学会誌の発行

令和7年8月25日	川崎医療福祉学会誌	(和文誌)35巻1号発行
令和7年8月25日	川崎医療福祉学会誌	(英文誌：KJMW)31巻1号発行
令和8年2月25日	川崎医療福祉学会誌	(和文誌)35巻2号発行
令和8年2月25日	川崎医療福祉学会誌	(英文誌：KJMW)31巻2号発行

〔令和8年度事業計画〕(案)

(1) 行事

川崎医療福祉学会総会・第69回研究集会（講演会） 令和8年6月26日（金）
川崎医療福祉学会第70回研究集会（研究発表会） 令和8年11月20日（金）

(2) 学会誌の発行

令和8年8月25日	川崎医療福祉学会誌	(和文誌)36巻1号発行
令和8年8月25日	川崎医療福祉学会誌	(英文誌：KJMW)32巻1号発行
令和9年2月25日	川崎医療福祉学会誌	(和文誌)36巻2号発行
令和9年2月25日	川崎医療福祉学会誌	(英文誌：KJMW)32巻2号発行

令和8年度 予算(案)

I. 一般会計

収入

(円)

	予算額	備考
会費収入	2,000,000	教員・卒業生他 1,912,000円、学生 40,000円、賛助会員 48,000円
その他収入	50,000	超過頁代、抄録使用料等
利息等	100	
前年度から繰越金	2,116,803	
計	4,166,903	

支出

(円)

	予算額	備考
学会誌編集・印刷・ホームページ保守代	3,200,000	
学会誌送付費	30,000	
研究推進アドバイザー代	176,411	6,600円×2回/月(12カ月分)、源泉徴収税込み
講演会費	30,000	
協賛費	150,000	
事務経費	10,000	
雑費	10,000	
予備費	100,000	
当年度支出合計	3,706,411	
次年度繰越金	460,492	
計	4,166,903	

II. 基金

(円)

大学院生等国際学会発表支援奨学金	5,605,234
------------------	-----------

学会特別会計(事業基金)	5,576,568
--------------	-----------

令和7年度 収支決算書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

I. 一般会計

収入

(円)

	予算額	決算額	備考
会費収入	2,000,000	2,024,000	教員・卒業生他,1,924,000円、学生60,000円、賛助会員40,000円
超過頁代		78,000	
抄録利用料金	50,000	37,565	
利息等	100	5,364	
当年度収入合計	2,050,100	2,144,929	
前年度繰越金	2,566,124	2,566,124	
計	4,616,224	4,711,053	

支出

(円)

	予算額	決算額	備考
学会誌編集・印刷・ホームページ保守代	3,200,000	2,315,995	
学会誌送付費	30,000	16,760	
研究推進アドバイザー代	176,411	176,411	源泉徴収税込み
講演会費	30,000	22,274	講演会謝礼金(所得税込み)
協賛費	100,000	50,000	
事務経費	10,000	7,490	
雑費	10,000	5,320	振込手数料、年会費返金
予備費	100,000	0	
当年度支出合計	3,656,411	2,594,250	
次年度繰越金	959,813	2,116,803	令和8年度へ繰り越し
計	4,616,224	4,711,053	

II. 基金

大学院生等国際学会発表支援奨学金

(円)

	収入	支出	備考
大学院生発表支援	0	530,000	R6年度申請分 2名、R7年度申請分 8名
利息	12,214	0	
学会特別会計(事業基金)へ資金移動	0	3,000,000	
前年度繰越金	9,123,020	0	
計	9,135,234	3,530,000	
次年度繰越金		5,605,234	

学会特別会計(事業基金)

(円)

	収入	支出	備考
利息	8,512	0	
国税	0	850	
大学院生等国際学会発表支援金から資金移動	3,000,000		
前年度繰越金	2,568,906	0	
計	5,577,418	850	
次年度繰越金		5,576,568	

〔監査結果報告〕 令和7年度収支決算について、関係帳簿等を厳密に監査の結果、正当かつ適正に処理されていることを認めます。

令和8年 5月 18日

用稲 丈人



小田 桐子



川崎医療福祉学会役員名簿

令和8年度

役名	役員名	
会長	川崎医療福祉大学学長	椿原彰夫
副会長	臨床心理学科教授	水子学
運営委員長	保健看護学科教授	守屋文夫
副委員長	臨床心理学科教授	水子学
〃	視能療法学科教授	細川貴之
運営委員	医療福祉学科准教授	中尾竜二
〃	医療保育学科講師	松本優作
〃	保健看護学科教授	竹田恵子
〃	理学療法学科講師	高橋尚
〃	作業療法学科准教授	小野健一
〃	言語聴覚療法学科講師	三村邦子
〃	臨床検査学科教授	清蔭恵美
〃	診療放射線技術学科准教授	成廣直正
〃	臨床工学科教授	山本健一郎
〃	臨床栄養学科教授	奥和之
〃	健康体育学科講師	小柳えり
〃	医療福祉経営学科教授	渡辺裕一
〃	医療データサイエンス学科准教授	本野勝己
〃	医療コミュニケーション学科教授	田中伸代
〃	医療福祉テ`サ`イン学科講師	合田喜賢
〃	川崎医療福祉学会誌編集委員会委員長	石田弘
〃	診療放射線技術学科教授	小野敦
〃	医療短期大学看護学科教授	林千加子
監事	作業療法学科講師	用稲丈人
監事	医療福祉学科講師	小田桐早苗
幹事	臨床栄養学科准教授	松本義信

<参考名簿>

川崎医療福祉学会誌編集委員会名簿

職名	委員名	
編集委員長	理学療法学科教授	石田弘
副委員長	視能療法学科教授	細川貴之
〃	臨床工学科教授	山本健一郎
編集委員	医療福祉学科講師	神林ミユキ
〃	臨床心理学科准教授	中村有里
〃	医療保育学科准教授	森本寛訓
〃	保健看護学科講師	滝川節子
〃	理学療法学科准教授	伊藤智崇
〃	作業療法学科准教授	小野健一
〃	言語聴覚療法学科講師	三村邦子
〃	臨床検査学科准教授	上野浩司
〃	診療放射線技術学科講師	五反田留見
〃	臨床工学科准教授	小野淳一
〃	臨床栄養学科教授	奥和之
〃	健康体育学科教授	田島誠
〃	医療福祉経営学科教授	渡辺裕一
〃	医療データサイエンス学科准教授	本野勝己
〃	医療コミュニケーション学科講師	亀井純子
〃	医療福祉テ`サ`イン学科教授	青木陸祐
〃	医療コミュニケーション学科教授	マイケル・クレメニック
〃	医療短期大学看護学科教授	榎本朋子

川崎医療福祉学会会則

4

(名称及び目的)

第1条 本会は、川崎医療福祉学会と称し、医療福祉に関する学術の向上発展を推進し、会員相互間の緊密な学問的交流並びに医療福祉学の普及を図ることを目的とする。

(事業)

第2条 前条の目的を達成するために、次の諸事業を行う。

- (1) 定期的学術集会
- (2) 学術講演会
- (3) 定期刊行物の編集出版
- (4) 学術出版
- (5) 教育上の図書出版
- (6) 医療福祉学普及のための講演会
- (7) その他、前条の目的達成に必要な事業

2 定期刊行物の編集出版は川崎医療福祉学会誌編集委員会に委託する。

(会員及び会費)

第3条 本会の会員は、本会の目的に賛同する者、または団体をもって構成する。

2 本会の会員を次の3種とする。

- (1) 正会員
- (2) 学生会員
- (3) 賛助会員

第4条 正会員の会費は年間4,000円とし、学生会員の会費は年間2,000円とする。

第5条 会員が会費を滞納したときは、運営委員会の決議により投稿など、会員としての特典を停止することができる。

(役員)

第6条 本会に会長、副会長、運営委員若干名、監事(2名)、及び幹事を置く。

- (1) 会長は運営委員会が推薦し、総会の承認を受け決定する。
- (2) 会長は会務を統轄し、本会を代表する。
- (3) 副会長は会長が指名し、会長を補佐する。
- (4) 運営委員、監事及び幹事は会員中より選出され、本会の業務遂行にあたる。
- (5) 運営委員、監事及び幹事の選出方法は別に定める内規による。
- (6) 監事は会務を監査する。

2 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(賛助会員)

第7条 運営委員会において承認されたものは、賛助会員となることができる。

- 2 賛助会員は会誌の配布をうける。
- 3 賛助会員の会費は年間8,000円とする。

(総会)

第8条 総会は、毎会計年度1回以上開催するものとする。

- 2 総会は、会員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、他の会員を代理人として表決を委任することができる。代理人を指定しない場合は、総会の議長を代理人とする。
- 4 委任状提出者は、総会の出席者とみなす。
- 5 次の事項は、出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

- (1) 収支予算及び収支決算
- (2) 事業計画及び事業報告
- (3) 会則の改訂等重要事項

(会計)

第9条 本会の運営は、会員の会費などの収入をもってこれにあてる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 3 納入された会費は返戻しない。

(事務の担当)

第10条 本会の事務は、事務部において担当する。

附則 この会則は、平成3年10月1日から施行する。

附則 この会則は、平成6年6月8日から施行する。

附則 この会則は、平成8年6月5日から施行する。

附則 この会則は、平成9年4月1日から施行する。

附則 この会則は、平成11年4月1日から施行する。

附則 この会則は、平成17年4月1日から施行する。

附則 この会則は、平成18年4月1日から施行する。

附則 この会則は、平成23年4月1日から施行する。

附則 この会則は、平成26年4月1日から施行する。

川崎医療福祉学会 会員数

医福大 教員	310 名
医福大 大学院生	26 名
医福大 卒業生	64 名
医福大 研究生	0 名
医福大 学部学生	0 名
学園関係者(医福大・医大・短大・高校・リハビリ)	46 名
学園関係者(非常勤講師)	0 名
医福大 退職教員	50 名
総合医療センター関係者	2 名
学外会員(個人)	28 名
学外会員(旭川荘)	0 名
賛助会員(団体)	6 団体
合計	532

(昨年度会員数 547)

(2026/06/26現在)